

2 新年のごあいさつ

5 菊池人 荒木新勝さん

6 宅地・商業・工業のゾーニング  
地域開発促進事業がスタート

7 第11回菊池米食味コンクール

8 【フォトレポート】 菊人形・菊まつり／キクロスまつり  
9 社会を明るくする運動 つながり ~活動通信~

10 【作文】 プラチナ未来人財育成塾

12 健康だより 骨粗しょう症を予防しましょう!／歯っぴーキッズ  
13 国民年金情報／献血のお知らせ／介護予防ミニ講座

14 文芸きくち  
15 KICROSSだより

16 人権・同和教育シリーズ  
はい!こちら菊池市消費生活センターです!  
17 菊池一族の遺産／無形民俗文化財

18 情報つら  
22 ▼お知らせ 物価高騰対応重点支援給付金／菊池広域連合消防本部新庁舎完成のお知らせ／事業主の皆さんへ償却資産申告のお願い／土地台帳・家屋台帳の閲覧・交付を廃止します／小型特殊自動車はナンバー登録が必要です／農業の在り方を考える地域計画と農地バンク／【新型コロナウイルス感染症】事業者向け支援策／1月の「税」の納期限1月31日(水)／要介護認定高齢者の障害者控除・おむつ代医療費控除／今年度最後のチャンス簡易健診のお知らせ／産前産後期間の国民健康保険税の免除／水利施設電気料金高騰対策支援事業／道路にはみ出した樹木はせん定・伐採してください／市道の危険箇所を発見したらご連絡ください／動物から感染する病気に注意を／「はたちの献血」キャンペーン／消費生活のトラブルは消費生活センターへ

▼募集 儲かる農業を支援します／職業訓練コース／「小規模工事業等」物品委託等契約希望者募集／パブリック・コメント募集／菊池広域連合指名願い追加受け付け／危険物取扱者試験

▼相談 納付相談夜間窓口を開設します／納付相談夜間窓口が4月から予約制に変わります／認知症介護家族のつどい／もの忘れ相談会／ひとりでも悩まないで男女共同参画専門委員相談／シルバー人材センター入会説明会

▼講演・講習 市民講座受講生募集／認知症サポーター養成講座

▼イベント わいふ一番館展示ギャラリー／未就学児のためのすくすく講座／「第19回夫婦の絵手紙コンクール」作品展示／菊池のしらべ2023~伝統・歴史・食を楽しむ~

23 市民の広場／マチイロ

24 高校魅力化全力通信  
25 菊池っ子だより

26 TOPICS~まちの話題~

30 市長からのメッセージ／休日在宅番医  
31 ハッピーパースデー／菊池市赤ちゃんの駅 登録施設紹介

菊池地域共同新春企画

菊池地域4市町広報紙  
読者プレゼント!

菊池市・合志市・菊陽町・大津町から、新春のプレゼントがあります。ご応募お待ちしております。

①菊池市	七城のこめ(2kg)	2人
②合志市	クラッシーノ・マルシェの野菜詰め合わせ(1箱)	2人
③菊陽町	・「さんふれあ」さんさんの湯入浴券(2枚1組) ・ゴロツと!にんじんとチキンのカレー(1食入り×2箱)	2人
④大津町	からいも食べ比べセット(ほりだしくん・べにはるか 計5kg)	2人

応募期限 1月31日(水)必着

応募方法 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望の番号(市町名)、本市の魅力、広報紙に対する意見や感想を記入して応募してください。

※応募は1世帯1枚までとします  
※応募多数の場合は抽選とし、当選者発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

問い合わせ・応募先 〒861-1392(住所記載不要)  
菊池市役所市長公室「読者プレゼント」係  
☎0968(25)7252

令和5年11月末の人の動き

人口	前月比	年齢別人口	
総人口:46,840人	-34	0~14歳 5,787人	12%
菊池:23,279人	-19	15~64歳 24,910人	53%
七城:4,974人	13	65歳以上 16,143人	35%
旭志:4,118人	-16		
泗水:14,469人	-12		
		自然増減	社会増減
男性:22,524人	-10	出生:17	転入:119
女性:24,316人	-24	死亡:73	転出:99
世帯:20,217世帯	25		

今月の表紙

令和5年11月1日~15日に「菊人形・菊まつり」が市ぶるさと創生市民広場で開催されました。会場には市菊まつり推進委員会と市内の小中高生が1年間かけて育てた白や赤、黄色といった色とりどりの菊の盆栽や鉢植えなどを約5千点展示。連日多くの来場者を楽しませていました。(詳細8頁)



後世に  
技術をつなぐ

Profile あらき・しんかつ

昭和34年3月23日生まれ。中学卒業後、市内の建設会社に就職し18歳で左官職人の道に入る。22歳で独立し、平成元年には左官に加え土木や建設を請け負う会社、(株)緒方建設工業を設立した。令和4年からは市建設業協会会長を務める。64歳。玉祥寺区在住。

職人たちを指導する土壁の見本の前で。左官は、古い建物を蘇らせる伝統技法から、最新の工法を取り入れて魅せる技術までさまざま。「左官職人は臨機応変な対応が必要。奥深い仕事だよ」

「今の自分があるのは周りの人たちのおかげ。家族や従業員には本当に感謝しているよ」。厚生労働省が卓越した技能者を表彰する「現代の名工」。昨年、県内で唯一選ばれた左官職人は今までの半生を振り返る。

手に職を付けたいと18歳で左官職人に弟子入りした。親方の技術を、見て盗むことが当たり前前の時代。厳しい指導に心が折れかけたこともあった。「自分で決めた道だから意地でもやり抜きたかった。どうすれば上手くいくか常に意識したよ」。必死で腕を磨き、4年後に独立した。

当時は外壁や塀の多くを漆喰で仕上げられており、住宅建設に左官は無くてもならない存在。そんな中、もうけの少ない仕事でも貪欲に引き受け、顧客や仲間との信頼関係を築き上げてきた。「技術だけではなく、信用も高めたかったんだ」

平成30年に亡くなった妻・浩子さんの支えも大きかったという。「俺がどんなに勘定で仕事を受けてくるからよくけんかしてね。会社を法人化した時もそうだった。でも最後にはいつも背中を押してくれた。浩子のおかげで今がある」と目を細める。

昨年5月までの7年間、県左官協同組合の理事長として技術継承にも尽力してきた。「住宅様式が変わり、職人の数が減った。でも伝統的な建築物の補修には左官職人が必要不可欠。先人から受け継いだ技術を後世に引き継ぐためにこれからも活動を続けたいね」

「菊池人」  
希望者を募集します

新しいことに挑戦している人、伝統を受け継いでいる人など、菊池で頑張っている人を募集します。本市在住であれば自薦・他薦は問いません。詳しくは市長公室までお問い合わせください。

問い合わせ先  
市長公室広報交流係  
☎0968(25)7252

菊池人  
123

左官職人  
荒木 新勝さん



1\_「妻は俺の一番の理解者だった」と話す荒木さん 2\_平成26年から平成30年まで菊池市消防団長を務めた 3\_次男・新二さんは平成20年に技能五輪全国大会の左官部門で優勝。現在は「巧新(株)」の代表取締役として伝統工法を後世に伝える

菊池市の情報発信



菊池市の公式アプリケーション



※読み取りができないときは、他の二次元コードを隠して読み取ってください